

単元構想表 (ver.3.2)



(第2学年) 単元名: 「根拠の適切さを考えて書こう」
意見文を書く

指導者: 郡上市立郡南中学校 教諭 上村 一貴

All Clear

言語活動例		学年	領域	記号	多様な考えができる事柄について意見を述べるなど、自分の考えを書く活動。											
指導事項		2年	B領域	ア	言語活動	重点化	学習活動	評価する内容	評価方法	評価規準	留意点 他	時				
学年	領域	記号	導入 (学習への見通し)		「長良川を携わる人々、美並に生きる私たちにできること」			この学習では、自分の意見とそれを支える根拠を明確にして、文章構成を工夫しながら意見文を書くことを確認する。	○〔主体的に学習に取り組む態度〕 ・仲間との話し合いの中で積極的に考えをまとめようとしている。 ○〔思考・判断・表現〕1)ア ・社会生活の中から題材を決めている。	挙手・発言	意見文とは、どのような文章なのか理解し、学習の見通しをもつことができる。	総合的な学習で自分たちが学んだり、体験したりしたこと資料の準備をする。	①			
			観点を決めて、分析しよう				○	長良川河口堰や下流に流れるゴミのことなど、表などを使い、観点ごとに長所と短所を整理する。	○〔思考・判断・表現〕1)ア ・多様な方法で集めた材料を整理している。	ロイノートの観点表	目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。	観点を決めて課題を分析し、表にまとめる。(ロイノート) 仲間同士、表を見せ合い、助言する。		②		
			立場を決めて、考えをまとめよう				○	テーマに対して、賛成・反対の立場を決め、意見を支える根拠を考える。	○〔思考・判断・表現〕1)ア ・多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。	ロイノートの観点表	根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えるなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。	「意見を支える根拠」を確認し、ロイノートの表に自分の根拠をまとめさせる。		③		
			反論を想定して、意見をまとめよう				◎	反論を想定して、それに対する意見を考える。反論を想定しながら意見をより明確にする。	○〔知識・技能〕1)ア ・多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。 ○〔主体的に取り組む姿勢〕 ・仲間からのアドバイスを積極的に受け入れ自分の意見を深めようとしている。	ロイノートの反論構成	根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えるなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。	アンケートでとった事例をもとに反論の想定の練習をする。選んだ課題について、賛成・反対の立場を決めさせる。		④		
			構成を考えよう				○	意見と根拠、反論に対する意見をどのような順序で書くか、構成メモをつくる。	○〔知識・技能〕1)イ ・段落相互の関係を明確にしている。 ○〔主体的に取り組む姿勢〕 ・仲間のアドバイスを受け入れ考えている。	ロイノートの段落ブロックの構成	積極的に自分の文章の改善点を見いだし、学習課題に沿って意見を述べる文章を書くとしている。	「構成の仕方: 頭括型・尾括型・双括型の説明」をロイノで送る。 構成の仕方に基づいて、構成メモを考えさせる。		⑤		
			意見文にまとめよう				○	考えを文章にまとめる。前時に作った構成メモをもとに意見文の下書きをする。	○〔思考・判断・表現〕1)ウ ・根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えて書いている。	pagesの下書き	根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えるなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。	意見文を書くときに使える表現を教師が事前にまとめておき、資料として配布する。 「見方や考え方を表す言葉」も参考にするように伝える。		⑥		
			意見文にまとめよう				○	下書き推敲し、六千字から八千字で意見文をまとめる。	○〔思考・判断・表現〕1)ウ ・根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えて、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。	清書用紙	根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えるなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。	下書き推敲の結果を踏まえて、意見文の清書をする。出来上がった文章は必ず読み返し、文章を整える。		⑦		
			まとめ (学習の振り返り)						○〔主体的に学習に取り組む態度〕 ・仲間の文章を読み、なぜ説得力があったのかを伝えることができる。	振り返りの表	仲間の文章から、意見文に有効な言葉や説得力を高める工夫について、学んでいる。	3~4人程度のグループで意見文を読み合い、よい点や改善点について話し合えるようにする。		⑧		
			関連する[知識及び技能]			2年	(2)	ア	情報と情報との関係							① ② ③
			(1)言葉の特徴や使いに関する事項 (2)情報の扱いに関する事項 (3)我が国の言語文化に関する事項			2年	(1)	オ	文や文章							④
<p>学びに向かう力、人間性等に関する評価 (主体的に学習に取り組む態度)</p>										言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを大切にしようとしている。	(評) 単元全体を通して、学習活動を観察して評価する。					

※「留意点 他」の記号…(指)指導に当たった留意点、(評)評価に対する留意点、(他)他の学習活動のアイデア、(教)教材・教具の工夫